

（議案第16号関係）

1. （仮称）市民センター整備関連予算に係る継続費の補正前後の比較表

（単位：千円）

款	項	事業名	変更前						変更後							
			全体計画						全体計画							
			年度	年割額	左の特定財源				一般財源	年度	年割額	左の特定財源				一般財源
					特定財源			国庫支出金				特定財源			国庫支出金	
地方債	その他	地方債			その他											
2	1	（仮称）市民センター整備事業	4	406,454	35,249	334,000	37,205	-	4	406,454	35,249	334,000	37,205	-		
			5	1,433,258	165,776	1,140,700	126,782	-	5	1,474,444	179,504	1,165,400	129,540	-		
			6	4,547,276	581,833	3,568,800	396,643	-	6	4,917,955	705,393	3,791,100	421,462	-		
			計	6,386,988	782,858	5,043,500	560,630	-	計	6,798,853	920,146	5,290,500	588,207	-		

2. 事業スケジュール及び年度別出来高（想定）

種別	区分	出来高 年割比			令和4年度	令和5年度	令和6年度	
		R4	R5	R6				
工事	●（仮称）市民センター ・建物本体 ・太陽光発電設備	建築工事	9%	30%	61%	9%	30%	61%
		設備工事 （電気・空調・衛生）	5%	15%	80%	5%	15%	80%
		太陽光発電設備工事	-	-	100%			100%
	● 付属棟 ・立体駐車場 ・自転車駐輪場 ・倉庫等	建築工事 （立体駐車場）	-	10%	90%		10%	90%
		（その他）	-	10%	90%		10%	90%
		設備工事 （電気）	-	10%	90%		10%	90%
	● 外構 ・平面駐車場 ・市民広場 ・緑化 ・耐震性貯水槽 ・水素発電設備	土木工事 （外構・植栽）	-	10%	90%		10%	90%
		設備工事 （電気・衛生）	-	10%	90%		10%	90%
		（耐震性貯水槽）	-	100%	-		100%	
		水素発電設備工事	-	-	100%			100%
業務委託	工事監理	6%	22%	72%	6%	22%	72%	
継続費 合計		出来高 年割額（千円）						
		406,454	1,474,444	4,917,955				
		6,798,853						

【参考】

1. 立体駐車場の新計画概要

	現計画	新計画
階層構造	3層4段	4層5段
収容台数	約 220 台	約 275 台
高さ	約 11m（一部約 13m） ※市民センターの 2 階程度	約 14m（一部約 16m） ※市民センターの 3 階程度

2. 計画変更理由

- (1) 新施設整備後は利用率が高くなり、車での利用者も増えること
- (2) イベント等で市民広場を利用する際は、臨時駐車場（51 台分）の利用ができないこと
- (3) 公用車駐車場が本庁舎周辺に点在しており、災害発生時等における早急な対応に備え、庁舎敷地内に一定数の公用車を配置すべきであること